

ゆうらいふケアマネジャーを募集中です！
「終の住処探し」を共に考え、質の高いケアマネジメントをめざしましょう

◆◆ 学会参加報告 ◆◆

第3回 グループホーム団体連合会 全国フォーラム in 京都

10月8日、「グループホームの役割と責任」のテーマでフォーラムが開催され、田中寿子さんがぐるーぷほーむ花梨の利用者にインタビューして得た声を中心に事例発表をしました。



第17回日本認知症グループホーム大会

10月11～12日に徳島県で開催されました。ぐるーぷほーむ花梨の杉田多英子さんが看取りについて発表しました。



◆◆◆ 研修会報告 ◆◆◆

◆「笑って減災なまず流（防災）」10/15（木）

太田氏・高山氏
たかしま災害支援ボランティアネットワーク「なまず」
「簡単なことをもっと簡単に伝えたい」と子どもから高齢者のところへボランティアで防災知識を広める活動をされている「なまず」さんを招き、漫才・クイズ・腹話術・大型ロール紙芝居・歌による研修を実施しました。楽しい中に、大切な情報を得ることができました。



◆「交通安全研修」11/4（水）

滋賀県警察守山署 交通課
交通安全についての研修を実施しました。守山署の警察官にお越しいただき市内の交通事故多発地点を紹介いただいたり、高齢者運転による事故についてお話しいただきました。自身の運転に気を付けるのはもちろんのこと、周囲の高齢ドライバーへの気遣いとしても参考にしたいです。



◆「感染症予防について」12/17（木）

守山市民病院 医療安全管理室
感染管理認定看護師 筒井俊博氏
ウイルスと細菌の違い、ノロウイルスの特徴、感染経路などの説明を受けました。特にノロウイルスの対応では、汚物の処理方法を学びながら病院で実際に使用される対応キットを使用し、職員が模擬体験しました。これらの感染症は今からピークを迎えるため、適切な対応策を学ぶ良い機会となりました。



おいしい話 栄養だより Vol.8



『減塩』のコツ

塩は美味しい食事に欠かせないですね。ですが、ご存知のとおり摂り過ぎると体に悪い影響を与えます。ほとんどの食材や料理に含まれているため、私たちは知らず知らずのうち、塩分を摂り過ぎてしまいます。今回は、減塩の簡単なコツをご紹介します。

- ①新鮮な食材を使う**
食材そのものが美味しければ調味料は減らせます
 - ②だしを利用する**
昆布、かつお節、貝類などの自然の旨みは最高の調味料です
 - ③焼く、揚げるなどの工夫をする**
焦げ目をつけて香ばしさを出すことで、薄味でも美味しく食べられます
 - ④酸味、香味、香辛料を効かせる**
ゆず、レモン等の酸味。しそ、山椒、ハーブ等の香味。唐辛子、胡椒、カレー粉等の香辛料は、塩分調整には欠かせない味方です
 - ⑤麺類は汁を残す**
ラーメンのスープを飲み干すと、塩分摂取量は約6gになります。高血圧の方の1日塩分摂取量目安が6gですので、ラーメン1食で1日の摂取量になってしまいます
 - ⑥加工食品に注意する**
ハムやチーズ、練り物は塩分量が多いです。食べる量に気をつけましょう
 - ⑦醤油、ソースはつける**
卓上調味料はかけるより、つけて食べましょう
- 管理栄養士 山田 真里子

◆◆◆ お知らせ ◆◆◆

福祉有償運送サービスが始まりました

訪問介護員による福祉有償運送サービスを開始しました。通院などにご利用いただけます。詳しくは、ゆうらいふヘルパーステーションまでお気軽にお問合せください。TEL.077-518-6335



新入職員です♥どうぞよろしくお願い致します♥

- リハビリサポートゆうらいふ**
柴谷佳苗恵さん（看護師）
圓山淳子さん（歯科衛生士）
- すいれん**
今井美佐江さん（調理員）
- 保育所かりん**
橋本美智代さん（保育士）
今井加奈子さん（調理員）
- 事務局**
小崎康枝さん（事務局）



ゆうらいふ通信

NPO ゆうらいふ News Letter

平成28年1月発行



12月21日に『すいれん』開所式を執り行いました
「ゆうらいふ」「花梨」「すいれん」の3拠点体制でがんばって参ります
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

NPO ゆうらいふ
特定非営利活動法人ゆうらいふ
事務局/担当：西村
守山市立田町 1231-4
TEL：077-585-4070
【Web】http://www.youlife.ne.jp
【メール】info@youlife.ne.jp

ゆうらいふ ● 居宅介護支援事業所 ● デイサービス ● 福祉用具販売 ● 研修事業 ● 事務局
〒524-0214 守山市立田町 1231-4 ☎ 077-585-4070

すいれん ● グループホーム ● デイサービス
〒524-0001 守山市川田町 1541-4 ☎ 077-581-4606

かりん ● 小規模多機能型居宅介護事業所 ● グループホーム ● 事業所内保育所
● ナースステーション ● ヘルパーステーション ● 定期巡回・随時訪問型訪問介護看護
〒524-0214 守山市立田町 4135-1 ☎ 077-599-0531

トピックス

ゆうらいふの取り組みや、各事業所の活動、介護の情報など配信中です！

- 新年のごあいさつ／新すいれんのご紹介
- ゆうらいふトピックス
- すいれん日記／保育所かりんだより
- 栄養だより／研修会報告 など

Find us on Facebook

明けましておめでとうございます！

理事長 山田 亘宏

お健やかに、新しい年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年は介護報酬の切り下げにより、厳しい経営環境になりましたが、利用者さんのご支援と職員の努力により、お陰様で健全に運営をできる状況にあります。ありがとうございます。

このお正月には、地主さんや地域の皆さんのご支援を頂き「すいれん」を中町に隣接する田中町地先に移転し、サービス提供を始めております。開放的な広い敷地、全て木造りの明るい建物、三上山の遠望などの環境の良さに加えて、職員一同が介護サービスの質の向上に努めることにより、利用者さんを始め地域の皆さんに満足して頂ける「すいれん」になるよう、努めて参ります。その一環として、「居宅介護支援事業所＝ケアマネ」も可能な限り早い時期に、「すいれん」にも設置する計画です。

介護保険の開始後17年目の今年も、要支援者の地域事業への移行や認知症の方々への介護力不足、充足しない介護職員など、課題は尽きないものの、私たち「ゆうらいふ」は「地域づくりこそが安心介護の基本、終の住処である」を理念に、無いものねだりではなく、地域に有るものを探し、活用していく仕組みを皆さんと共に考えて参ります。

本年もよろしくお願い申し上げます。



専務理事 地域交流部長 山田 登喜子

すべての人が、自身の老い先を考える時代となりました。国も高齢者の増加におののき、医療・介護の同時改正を行いサービスの縮小を実施しようとしています。「住み慣れた地域（我が家）でいかに老い・最期の時を迎えるか？」すべての人の課題です。人は地域に住み、人と交流して暮らしています。ゆうらいふでは“地域のあるもの”を大切に、おひとりお一人が自分に合った“終末期までのライフデザイン”をえがけるよう支援できたらと願い、日々研鑽してまいります。



常務理事 事務局長 西村 友孝

今年、すいれんが新しくスタートする記念の年になります。これに伴い、新しい職員の採用と人事異動を行いました。また、新たな部門として【医療サービス部】を創設します。ゆうらいふの3つの拠点を越え、医療職が連携だけではなく連携し、法人として更なる組織力を高め、利用者様へのサービス提供へ繋げていきます。また拠点ごとの地域に応じたサービス提供も心がけていきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



「在宅生活の強力なサポーターに！」 訪問部長 小西 京子

訪問部門は、従来から展開してきました訪問看護、訪問介護、定期巡回訪問看護介護という3つのサービスに加え、今年新たに福祉有償運送サービスを開始します。厚生労働省が進める地域包括ケアにおいては、在宅での生活をいかに支えるかということが大変重要ですが、困難になった家事や日常生活をお手伝いするだけでなく、通院や銀行、役所への外出などもお手伝いさせていただくことで、より活き活きと自立した生活をお過ごしいただけるよう活動を展開します。



新すいれん開所式のご報告とごあいさつ

すいれん部長 奥野 登美子

木の香りを感じながら近江富士を眺め、ほっこりできる、生活空間…
これまでお世話になりました川田町の皆様とこれからお世話になります川田町田中の皆様が、気軽に足を運んで頂けますように、職員一同お待ちしております。
地域に根ざせるグループホームすいれん、リハビリサポートすいれんを目指してまいります。これからも厳しく、優しくご指導下さいませ。よろしくお願い申し上げます。



グループホームすいれん所長 山瀬 芳樹

12月23日、新たに川田町田中に移転し9名の入居者様と生活を共にさせていただく事となりました。入居者様の自立、安心できる生活空間づくりに向けた支援はもちろんのこと“最期の時まで暮らし続ける”“河西区の福祉拠点”作りを目指し、地域に開かれた施設運営に努めてまいります。また、地域の方が気軽に訪ねてこられる場所となるよう、近隣住民の皆様、関係機関との信頼関係を築いてまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



設計事務所様他、工事関係者の皆さまへ感謝の意を表しました



日頃大変お世話になっている皆さまにご臨席いただきました



これまですいれんを支えた馴染みのメンバーと新メンバー紹介



広々とした共有スペースには自然の光が入りとても明るいです



マシンやレッドコードなどを使うためのトレーニングもできます



通常の入浴とリフト浴ができるお風呂は窓の景色が楽しめます



内覧会ではミストシャワーなどの設備も見ていただきました



地鎮祭に続き開所式も雨天でしたが皆さまありがとうございました

冬のゆうらいふ トピックス



花梨で合同家族会開催

12月20日、花梨で「おでん会（家族会）」を開催しました。小規模サービスとグループホームの利用者ご家族が一緒になって家族会を行うのは初めてです。おでんを囲みアットホームな雰囲気の中、職員も一緒に語り楽しみました。ご家族の皆さま、今年も一年、花梨を支えていただき本当にありがとうございました。

（下野達郎）



下新川神社の千三百年祭へ玉串奉納参拝しました

11月23日、地元・幸津川町の下新川神社で行われた『千三百年祭』に、すいれん・花梨利用者様と出かけました。式典の静粛な雰囲気、あらためて歴史の重みを感じました。その後は、飛んでくるお餅をみなさんで取りながら楽しいひとときを過ごしました。「また次、千三百年後に来ようね！」と皆で大笑いしました。

（津田征志・石原健司）



実務者研修&介護福祉士受験対策講座が無事終了

今年度初めて開講した介護福祉士実務者研修は、12月13日に修了試験を行いました。受講生の皆さんは、7月からの半年間、自宅での通信学習を進められながら、9月から始まった実技演習（会場：ゆうらいふ）に通われました。月々の課題テストや演習に苦勞しながらも仲間とともに励まれ、無事に試験に合格されました。また、12月20日に、介護福祉士（国家資格）対策模擬試験を実施し、資格取得に向けて頑張る皆さんの姿が見られました。

（山本真由佳）



すいれん日記



リハビリサポート すいれん

忘年会にお鍋をしました。今年一年、有難うございました。新しい年を新しいすいれんで、皆様と共に元気で迎えられますように乾杯！！



グループホーム すいれん

ありがとう会を開催しました。ご近所様をご招待し、これまですいれんを支えて下さった皆様に感謝し、新しい年を新しいすいれんで、皆で迎えられますように、「乾杯！」

ほいくしよ かりん だより



11月7日 地球市民の森で親子遠足を開催しました



前日までお天気が心配され、子ども達とてるてる坊主を作り「お日さまほかほかのところでお弁当食べられますように」とお願いしていました。その願いが届き、時々太陽が顔をだす温かい気候で当日を迎えることができました。練習してきた「きのこ」体操や手あそび、バスごっこやかけっこをしました。ゴールで待っているお父さん・お母さんを目指して「よいードン」走り出す表情がとても頼もしかったです！待ちに待ったお弁当の時間。お母さんの愛情がこもったお弁当を嬉しそうに食べる姿がとても微笑ましかったです。